



ぱんだぐみだより

2024年度9月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

日中は夏と変わらないような暑い日ですが、朝夕の空の色や肌に触れる風に、どことなく季節の移り変わりを感じる頃となりました。暑さで水遊び以外は戸外に出られずでしたが、室内遊びでは家族とお出かけしたお祭りでの出来事が子どもたちの遊びへと変化。盆踊りの曲に合わせて太鼓叩きやかき氷屋さんごっこなどをして遊ぶことが流行していました。しばらくは「〇〇公園のお祭りなんだって！」と週末を楽しみにする姿や、お休みの出来事を話し始めると止まらない姿がありましたが、お盆近くになると「お祭りもうないんだって…」と残念そうにしていました。夏の思い出のように、来月に開催されるうんどう会も子どもたちにとって素敵な経験&成長の通過点になるよう取り組んでいけたらと思っています。



☆スイカ割り☆

スイカ割り当日。部屋に丸くて大きなスイカを運んでくると…スイカを囲んで座り込む子どもたち。手で叩くと想像と違った音だったようで、「叩くと音がするよ～」とみんなで叩き合っていました。大きなスイカを手を持ってみようとして検討してみた結果…友だちと協力して一緒に持ち上げようとしていました。2人ペアで離れた位置に立ち、ボーリングのように転がして遊ぶ発想に驚かされた一場面でした。ホールでのスイカ割りでは、いざ自分の番になると人前でやる恥ずかしさや緊張で、見ているだけの子や保育者と一緒にやる子がいました。でもスイカ割りには興味津々。そう組・きりん組が棒で叩いてスイカにヒビが入るたびにぱんだ組のお友だちはスイカに駆け寄って取り囲み、割れ目から見える赤い部分をチェックする姿が見られ可愛かったです。丸ごとスイカに触れた貴重な体験だったようです。

☆ベビーキャロット収穫☆

緑の葉は育っていましたがニンジンも土の中で育つので、オクラや朝顔の花に比べて成長が分かりにくい野菜でしたが…ある日土の表面にオレンジ色の部分が少し顔を出しているのに気が付き、抜いてみると可愛い人参が育っていました。翌週、みんなで水遊びの後に収穫。初めて見るニンジンを嬉しそうに顔に近づけて観察していました。後日“いっぽんでもニンジン”の絵本の読み聞かせの時に収穫したことを思い出したようで「うんとこしょしたね～」と言っていました。



今月のうた ♪とんぼのめがね♪

- とんぼの めがねは
みずいろ めがね
あおいおそらを
とんだから とんだから
- とんぼの めがねは
ぴかぴか めがね
おてんとさまを
みてたから みてたから
- とんぼの めがねは
あかいろ めがね
ゆうやけぐもを
とんだから とんだから

